

データ伝送における送信時にサイクル番号がエラーとなる事象への対応

平素はアルファビジネスダイレクトをご利用いただき誠にありがとうございます。

ファイル伝送（総合振込・給与振込等）のデータ送信時にサイクル番号を入力していないにも関わらず、ブラウザ側の自動入力機能により予期せぬ番号が入力され、「サイクル番号エラー」と表示されてしまう事象につきまして、以下の通り対応させていただきましたのでご連絡いたします。

<操作画面イメージ>

初期画面

振込データ送信確認

CIBMZ123

承認・送信データ選択

振込データ送信確認

データ送信結果

以下の内容で振込データを送信します。

原則、送信されたデータは取消ができませんのでご注意ください。

よろしければ利用者確認暗証番号を入力して、「送信」ボタンを押してください。

「送信」ボタン押下後、必ずデータ送信結果をご確認ください。

振込データ情報

サイクル番号

半角数字2桁 ※サイクル番号が未入力の場合は、自動採番します。

サイクル番号を入力する場合はチェックしてください。

初期表示状態ではサイクル番号入力欄は非活性状態（入力不可）で表示されます。

サイクル番号を入力する場合

振込データ送信確認

CIBMZ123

承認・送信データ選択

振込データ送信確認

データ送信結果

以下の内容で振込データを送信します。

原則、送信されたデータは取消ができませんのでご注意ください。

よろしければ利用者確認暗証番号を入力して、「送信」ボタンを押してください。

「送信」ボタン押下後、必ずデータ送信結果をご確認ください。

振込データ情報

サイクル番号

半角数字2桁 ※サイクル番号が未入力の場合は、自動採番します。

サイクル番号を入力する場合はチェックしてください。

チェックするとサイクル番号入力欄が活性化され、入力可能となります。

上記対応により、ブラウザ側の自動入力機能が制御される見込みではありますが、データ送信の結果につきましては必ず送信結果画面でご確認いただきますようお願いいたします。